

ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田生命は、新型コロナウイルス等により不安が増大するなか、持続可能な社会の実現に向けた地域貢献活動を加速させている。柱となるのは「地元の元気プロジェクト」と「みんなの健活プロジェクト」。名古屋東支社(名古屋市中区錦)の岡 邦彦支社長に地元に着した取組みについて聞いた。



名古屋東支社
岡 邦彦支社長

地元の
元気
プロジェクト

私の地元応援募金

名古屋東支社は、名古屋市の一部、春日井市、犬山市、小牧市、岩倉市、瀬戸市、尾張旭市、長久手市、多治見市、土岐市、瑞浪市、恵那市、中津川市を担当しています。昨年に続き、地域住民の健康づくりや暮らしの充実に向けた自治体等との協働取組みに役立てていただくべく、当社の営業拠点が存在、または連携協定を締結している自治体等全国1,018団体に、従業員による任意の募金と会社拠出による総額約5億円の寄付を行ないました。私たち名古屋東



支社は、愛知・岐阜県内の自治体やNPO法人等に、約510万円を寄贈し、健康増進・子育て支援等にお役立ていただきました。

みんなの
健活
プロジェクト

道の駅との協働取組み

道の駅との協働で野菜摂取量測定イベントを開催し、地域活性化と来場者の方々の健康増進に貢献いたしました。「道の駅瀬戸しなの」(2020年9月)、「道の駅きりら坂下」(2021年10月)に続き、2021年12月には「道の駅そばの郷らっせいみさと」と「道の駅おばあちゃん市・山岡」にてイベントの開催を予定しています。名古屋東支社は、今後もイベントの開催や情報提供を通じて、地域住民のみならず、健康増進に貢献してまいります。

